

## 「新仙台市立病院基本計画（案）」に対する パブリックコメント及び仙台市の考え方一覧

「新仙台市立病院基本計画（案）」に関するご意見及び仙台市の考え方につきましては、次のとおりとなります。今後、ご意見を踏まえて更に検討を加え、基本計画に反映させてまいります（※ご意見が重複している場合はまとめております。）。

提出意見の内容（要旨）	仙台市の考え方
<b>(1) 規模に関するもの【8件】</b>	
<b>① 診療科【5件】</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 診療科を増やしてほしい。（例：形成外科等）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基本計画(案)では、19 診療科を基本としていますが、患者のニーズや将来的な医療制度の変更等を見ながら必要に応じ、検討してまいります。</li> </ul>
<b>② 病床数【3件】</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 病床数が現病院と同じだが、現病院では満床で入院を断られた事が何度もあり、新病院で患者が増えることを考えると心配である。</li> <li>・ 一般病床は現状どおりか増設してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一般病床につきましては、今後在院日数の更なる短縮等が見込まれることから、減床しても現在よりも多くの患者を受け入れることができると考えております。</li> </ul>
<b>(2) 病院の運営に関するもの【22件】</b>	
<b>① 診療機能【6件】</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 婦人科の手術枠を増して欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 手術件数の増加を目指し、取り組んでまいります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 疾病の発病予防対策及び市の健診と連携した健康運動教室の実施、人間ドック部門の拡大を行い、疾病の予防に重点を置くべき。PET-CTもやり、収益につなげるべき。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新病院におきましては、医療相談の一環として、健康相談も充実してまいりたいと考えております。</li> <li>また、人間ドックにつきましては、他の多くの医療機関において実施していることから、新病院においては行わない予定で</li> </ul>

	<p>ございます。</p> <p>P E T - C Tについては、診療機能の強化のため、設置を考えております。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>透析患者の合併症として、緊急性の高い脳卒中、消化管出血について、積極的に受け入れてくれる病院がないため、市立病院で診療してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新病院においては、I C U・救急病棟部門に最新の血液浄化療法に対応できる設備を整備することとしており、受入れ体制の充実を図ります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>高度医療や入院中心の医療とし、入院を断らないよう、「スタッフ配置の変更」、「外来患者を受けない」、「他の医療機関、介護保険施設との連携強化」、「医師・看護師以外のスタッフ増員」、「初期救急患者の振り分け」、「夜間休日の当直への開業医参加」を行うべき。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市立病院として、市民に開かれた病院という役割や経営等の観点から、外来患者を診療しないということは難しいと考えております。患者の受入れにつきましては、地域の医療機関等との役割・機能の分担を踏まえ、適切に対応してまいりたいと考えております。</li> </ul>
<b>②連携【4件】</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>紹介患者の受付時間を延長してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>受付時間を延長し、対応する方向で検討してまいります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>全て診療せず、病院間で地域性を考慮しながら住み分け、振り分けすべき。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ご意見のとおり、地域の医療機関と連携し、役割を分担しながら医療を提供してまいりたいと考えております。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>大病院の機能は、急患、紹介患者の初再診・精検、入院医療であり、病状の落ち着いた患者は勤務医の負担軽減のためにも、積極的に「逆紹介」を考えてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現病院から、地域医療支援病院を目指し、地域の医療機関への逆紹介増に取り組んでまいります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>地域全体の医療水準の向上に取り組み、図書館を開業医にも開放したり、最新の医療情報を共有することができるシステ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ご意見を踏まえて取り組んでまいります。</li> </ul>

<p>ムを構築するなど開業医との連携強化を図ってほしい。</p>	
<p><b>③サービス, 利便施設【4件】</b></p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 病棟で、靴下や下着等を洗ってくれるクリーニングサービスまたは病院による洗濯を実施してほしい。コインランドリーは助かるが、熱が出たり、手術後等、身動きが出来ない時等に必要である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ご意見のとおり、洗濯等のサービスは必要となってくるものと考えますので、どのようなサービスが可能か、検討してまいります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新病院に「傾聴ボランティア」が話を聴く場所を作り、社会資源として活用してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ボランティア受入れの充実を図るものとしておりますので、その方法等について検討してまいります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ カフェ、レストランには、大手コーヒーショップを入れてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業者の選定にあたっては、公平さが大前提であると考えておりますので、選定委員会などを組織し、適切で公正な選定となるよう考慮してまいります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コンビニエンスストアを設置し、病院に欠くことのできない用品（オムツ、パジャマ等）をおいてほしい。見舞人、一般市民にも幅広く利用できるようにしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ご意見を踏まえて取り組んでまいります。</li> </ul>
<p><b>④その他【8件】</b></p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者が多くなる中、高齢者に配慮した施設にすべきである。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者も含め、どのような方でも利用しやすい施設、設備となるよう取り組んでまいります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 待ち時間を短くしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予約制度の充実により、患者の利便性向上と待ち時間短縮に取り組んでまいります。</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外来診療の予約制度について、本当に具合が悪くて早く診てほしいのは予約がない時であるので、予約と急病は別ラインとし、時間がかからないように考えてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予約制度の運用については今後検討を進めてまいります。予約のない急病患者につきましては、救命救急センターにおける診療も含め、適切に対応できるよう取り組んでまいります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新病院では医療スタッフの大幅な増員が必要と推測されるが、具体的な必要スタッフ数や募集の方策については触れていないので、せめて員数の試算は早期に示す必要があるのではないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新病院のスタッフ数については、増員が必要と考えており、早期の確保に努めてまいります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 病室、個室 30%は賛成だが、保険外の負担が増える中で室料差額が社会的問題化している。民間病院において個室率 40%で室料差額なしで黒字を計上しているところもあり、市立病院の良識に期待する。</li> <li>・ 駐車料金は高くしないでほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今後具体的に徴収する範囲や金額等について検討を進めてまいります。</li> </ul>
<p><b>(3) 政策的医療に関するもの【26 件】</b></p>	
<p><b>①救急【9 件】</b></p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 常時救急受け入れが可能であるように、ベット稼働率は低めを保ち、それでも経営できるような体制づくりをして欲しい。</li> <li>・ 一般病院、開業医の行わない公立ならではの特徴を出してほしい。夜間・休日の 2 次・3 次救急の受入れや公的な医療機関からの患者紹介を優先的に引き受けてほしい。</li> <li>・ 救急設備のより一層の充実と医師の 24 時間体制を整えるべき。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 空床の確保、設備や体制の充実も含め、より多くの救急患者を受け入れられるよう取り組んでまいります。</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>救急医療についての市立病院に対する期待は非常に大きいですが、救命救急センターの病床の増加が4床と極僅かであるので、もう少し増床してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>重症患者の受入れを強化するため、現病院では16床となっているICU等について、新病院では増床して24床とし、施設・設備の充実を図ることとしております。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>救急センターを充実するとなっているが、患者を病院から転院等させるシステムや連携が図られなければ充実した機能が有効活用されなくなる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>医療連携を更に充実し、患者の転院・退院支援等に取り組んでまいります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>太白区の休日診療所を併合して、太白区の医師による一次救急の場を作してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現在、太白区にある「広南休日内科小児科診療所」は地域の医師が自主的に運営している休日診療所であり、引き続き現行体制の維持が必要と考えております。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>救急車が立ち往生することの無い様をお願いします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新病院においては救命救急センターを充実し、より多くの救急患者を受け入れることができるよう取り組んでまいります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>救急搬送について、救急救命士からの緊急連絡の第一報は市立病院とし、以後患者の病状に合った病院探しは担当者を置いて市立病院にまかせ、各医療機関に一斉配信出来るシステムを作ってはどうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>傷病者の収容に時間を要する事案が全国的に発生し社会問題化するなか、宮城県において医師会、医療機関、消防、行政が参画し、搬送先医療機関を迅速に決定するための対策の検討が進められていると聞いております。当院は救命救急センターを持つ一病院として、新病院においても、その役割を果たしてまいりたいと考えております。</li> </ul>
<p><b>②小児救急【4件】</b></p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>小児救急医療を初期から3次まで総合的に提供すると、患者集中による待ち時間増加や病床の満床化により、本当に医療を必要とする患者が利用できなくなる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新病院では、仙台市急患センターの小児科を移転・併設して初期の小児救急部門とし、2次以上の救急患者を診る救命救急センターとの役割分担を明確化してまいり</li> </ul>

<p>危惧があるので、入院等を要する小児救急、という計画としてはどうか。</p>	<p>ます。このことにより、入院等を必要とする患者に必要な医療を提供していくことができると考えております。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>小児救急医療については心強く思うが、医師の疲弊化を危惧する。他病院等との適切な分担と連携の中で、医師が働き続けられ、安全性も保持できる労働条件を整えられることを期待する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>医者の確保に努め、労働条件の改善等にできる限り取り組んでまいります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>小児救急とあるが、これは初期救急か、そうであれば、現在の舟丁の初期小児救急はどうなるのか、また、小児であれば他科の疾患の初期救急も対応するのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新病院の小児救急につきましては、仙台市急患センターの小児救急部門を、救命救急センターに併設することで、現行の小児内科を中心とした初期救急にも対応していくこととしております。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>小児救急について、泉区は労災病院、太白区西側は日赤病院等を小児科の休日、準夜当番病院とし、小児科開業医による休日当番制を廃止して当番病院に配置し、複数の小児科医で対応する等してはどうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本市の小児初期救急については、仙台市医師会が運営する在宅当番医制、地域の医師が自主的に運営する休日診療所3箇所のほか、仙台市が運営する仙台市急患センターと仙台市北部急患診療所があります。今後とも、この体制の維持が必要と考えております。</li> </ul>
<p><b>③精神科医療【5件】</b></p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>精神科へのストレスケア病棟の設置を希望する。</li> <li>自殺未遂による救急入院患者への精神科医師による診療を実施してほしい。</li> <li>重病患者への心療担当医の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新病院では、総合病院として単科の精神科病院では対応が難しい身体合併症を伴う精神科疾病の患者を中心とした診療を行うこととしているため、うつ病を専門的に治療するストレスケア病棟の設置は難しいと考えていますが、自殺企図者等への対応や、各診療科に入院されている患者への精神科医師による診療につきましては充実してまいりたいと考えております。</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 認知症疾患センターは不要。精神病床を 50 床にする必要はない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当院では、認知症疾患医療センターとして、他の医療機関では対応が困難な患者を対象に、鑑別診断等を実施しておりますので、新病院においてもこの役割は継続が必要と考えております。 また、新病院においては、認知症だけでなく、身体合併症を持つ精神科救急患者等への対応を行うため、精神病床を増床し、50床とすることが必要と考えております。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県の医療費適正化計画等で削減方向が示されている精神病床を、市の中心部で救急含め 34 床増やそうとされる見識に敬服する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新病院では、総合病院として単科の精神科病院では対応が難しい身体合併症を伴う精神科疾病の患者を中心とした診療を行うため、精神科の医療提供体制を強化してまいります。</li> </ul>
<p><b>④周産期医療【2件】</b></p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ N I C U，産婦人科・小児科を充実し、妊婦の救急搬送の受入れ体制整備をお願いする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新病院では、N I C U設置も含め、周産期医療の充実を図ってまいります。</li> </ul>
<p><b>⑤感染症医療【2件】</b></p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 結核医療は、非採算部門で政策的医療であり、公立の施設が対応すべきものであるため、新病院で担当してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新病院では救急を中心とした急性期医療を重点的に行うこととしており、感染症病床については8床を整備することとしていますが、結核病床の整備は考えておりません。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今後 30 年，40 年を展望し，未知なる感染症の発生も視野に入れて，設備面での対応（動線や空調などの分離など）をしておくことが必要。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 感染症対策のため，救命救急センター外来から感染症病棟へ直接搬送可能な設備や，一般病棟と区分した運用が可能な感染症病棟を整備してまいります。</li> </ul>

<p><b>⑥災害時医療【4件】</b></p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建物の耐震性に関し、長町利府断層に近いので工夫してほしい。</li> <li>・ 現病院敷地の地盤は非常に安定しているが、新病院用地の地盤の安定性は不安。宮城県沖地震の際、新病院は震災救急医療の中核施設の役割を担うのであるから、徹底的な地盤調査を実施し、万全な免震構造を備えた安全な病院になることを強く望む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 宮城県沖地震等の大規模地震に充分対応できる施設となるよう取り組んでまいります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大型地震等の災害時には、想像を絶する混乱が生じ、新病院全館を開放しても、多数の患者を受入れ出来ないことが予想されるので、隣地の杜の広場にテント村を造るなど臨時の受入れスペースを考えておくべきである。テント類の機材や移動可能な医療器具の備蓄を用意すると共に、定期的な緊急医療訓練をしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大規模な災害時には、市内及びその周辺の医療機関と連携を行いながら、患者搬送も含め医療を提供していくこととなります。多数の患者が発生した場合の対応につきましては、他の医療機関との連携や役割分担を踏まえ検討してまいります。</li> <li>また、本院は、宮城県の災害拠点病院として指定されていることから、必要な災害備品等を備蓄しており、今後とも定期的な訓練を実施してまいります。</li> </ul>
<p><b>(4)施設整備に関するもの【18件】</b></p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建物玄関口の車椅子対応として、玄関先まで車で入り、乗り降り出来る等、きめ細かい配慮を考えてほしい。</li> <li>・ 敷地内に、ゆとりある歩道の整備をお願いする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ユニバーサルデザインとし、誰にでも分りやすく、利用しやすい施設、設備となるよう取り組んでまいります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新病院予定地は、新幹線や在来線と近距離にあることから振動や騒音の懸念があるので、対策を充分に行い、緑豊かな快適な環境にしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ご意見を踏まえて防振・防音対策に取り組んでまいります。</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 断面イメージ図だが、10階建ての高い建物なのに地下の部分が貧弱だが大丈夫か。</li> <li>・ イメージ図に東北本線、新幹線を入れてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ あくまでイメージ図であり、このとおりに建設するわけではありません。 東北本線、新幹線については、配置イメージ図に記載してまいります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外断熱工法には、省エネ、建築寿命の延長などの経済的なメリットや、室温の安定、室内空気環境の改善、外壁部の遮音性能の向上など病院にとって魅力的な長所があるので、検討してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新病院の整備においては、省エネルギー型の設備を導入し、維持管理費の抑制と環境負荷低減を図ることとしておりますことから、ご意見も含め検討してまいります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療機器の最新設備の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新病院におきましては、PET-CT等の新しい医療機器を導入し、診療機能の強化を図ってまいります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新病院では、よりリラックスできるお産設備を整えてほしい。</li> <li>・ 待ち合いの椅子は、老人や具合の悪い人にとって疲れないゆったり座れる椅子にしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新病院の整備にあたりましては、患者をはじめ誰もが利用しやすく、快適性、利便性の高い施設となるよう取り組んでまいります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ エネルギーセンターとして別棟で集中管理を行う様に見られるが、非常時の予備電源としては、各階あるいは層別等にも置く計画となっているのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 非常時の予備電源については、集中型・分散型を含めて今後検討してまいります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 携帯電話をかけるスペース又はボックス等を設けてほしい。インターネットが使用できるスペースも併せて設置してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ご意見を踏まえて取り組んでまいります。</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 病院学級を開設してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現病院においても「院内学級」を設置しており，新病院においても引き続き設置してまいります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 看護施設の併設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 仙台市立看護専門学校は平成22年3月末をもって閉校することとしておりますので考えておりません。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現病院は，駐車場が狭く，公共交通手段が十分でない仙台では不便。自然豊かで，広い駐車場を完備した病院，患者が癒される環境にしてほしい。</li> <li>・ 駐車場は 1,000 台程度の確保は必要。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 隣接する「杜の広場」と一体的に緑地を整備し，患者が癒される環境になるよう考慮してまいります。</li> <li>・ 駐車台数については，外来患者数の見込み等から，現病院の210台を500台程度に増やすこととしております。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 将来の建替えの際に，杜の広場を利用すると聞いたが，文書で明確にしておく必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新病院の将来の建替えにつきましては，現時点では敷地内での建替えを考えており，「杜の広場」を利用することは想定しておりません。</li> </ul>
<b>(5) 収支に関するもの【6件】</b>	
<b>①整備費用【2件】</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建設工事費は他と比べて割高であり，積極的に圧縮してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 整備費用につきましては，病院の規模や機能により異なってくるものではございますが，可能な限り縮減に努めてまいります。</li> </ul>
<b>②収支【4件】</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医師をはじめとしたスタッフ増員により人件費が増えても採算はとれるのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療スタッフ増に伴う費用増加に見合った収益を確保できるよう，取り組んでまいります。</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>周産期医療，精神科救急医療はスタッフの確保，採算性が難しいので，経営の健全化を考慮してポイントをしばってはどうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>周産期医療や精神科救急医療のような，採算を取ることが難しいものの地域にとって必要不可欠な医療の提供こそ，市立病院の役割であることから，経営の健全性に配慮しながらも，積極的に取り組む必要があると考えております。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>市民と市民外に分けて利用費用を決めるべき。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>当院で行う診療の大半を占める保険診療部分につきましては，その額が国において一律に定められておりますことから，差を設けることはできないものでございます。</li> </ul>
<b>(6) 交通アクセスに関するもの【9件】</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>地下鉄駅から新病院まで，車椅子の方もいるので，直結する等，雨風にあわない通路を確保してほしい。</li> <li>新しいバス路線がほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>バスも含め，どのような方でも新病院への来院が容易になるよう，公共交通機関からのアクセスにつきましては，引き続き検討を進めてまいります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>周辺道路について近隣道路の渋滞状況等が気になっており，特に反対車線から病院入口への入り方が心配である。</li> <li>車の出入りに時間がかかると不便なので，車の流れを考えてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新病院敷地への車による出入りがスムーズに行え，渋滞等による周辺道路への影響が少なくなるよう，施設整備にあたり道路管理者と協議してまいります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>イメージ図では，旧4号線からの人の通路はリップルロード経由のみなので，サブアプローチは救急車のみではなく，人も通行できるようにしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後の設計段階において，歩行者のアプローチについては配慮してまいります。</li> </ul>
<b>(7) 現病院敷地に関するもの【3件】</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>現病院は福祉プラザと向い合せにあり，仙台市の文教地域として相応しい施設であり，現病院敷地が民間に売却されて，乱開発されるのは望ましくない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>医療を取巻く厳しい状況や市の財政及び当院の経営状況から，現病院敷地を売却し，その収入を整備費用に充てることにより将来の負担軽減を図ることが必要であ</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>現病院敷地について、市又は民間の収容人員 3,000 人以上の大規模コンサートホール（劇場）を設置し、集客力を向上し、経済の活性化に繋げてほしい。</li> </ul>	<p>ると考えております。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>現病院敷地売却に関し、購入者に利用条件をつけるのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現病院敷地の売却方法については、今後具体的に検討を進めてまいります。</li> </ul>
<p><b>(8) 計画全体に関するもの【5 件】</b></p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>仙台市にふさわしい立派な病院を建設し、市民、地域社会に貢献できる総合病院になってほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民、地域社会に貢献できる病院となるよう取り組んでまいります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>移転に賛成。拠点増加や近隣地域のフォロー等、地域医療の一層の充実をしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ご意見のとおり、地域医療の充実に取り組んでまいります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>早期着工をお願いする。</li> <li>計画を迅速に進捗してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>スケジュールを踏まえて、開院が遅れることがないように取り組んでまいります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>機能や規模と言ったソフト面は 10 年程度のスパンで見直しが出来問題であり、敷地や建物構成と言ったハード面は 30～50 年のスパンで検討されるべき。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ご意見のようなソフト面・ハード面の違いを踏まえて基本計画(案)を策定しておりますが、設計段階におきましても更に検討を行ってまいります。</li> </ul>
<p><b>(9) その他【10 件】</b></p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>ドクターカーは効率が悪いので廃止すべき。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ドクターカーは、消防の救急システムの中で運用する車両に医師が同乗し、救急現場で迅速な処置を行うことで救命効果の向上を図るとともに、ドクターカー医師の指導のもと臨床のなかで救急救命士の教育・研修を行うことを目的として運用しておりますことから、今後も実施が必要と考えております。</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>• 現施設の補強，施設更新による継続，新病院は先端医療により現病院と両立させる方策を問う。</li> <li>• 築 28 年にしかない市立病院の建物を 300 億以上という膨大な費用を費やして新築移転することに合理的な意味を見出せない。新築移転には反対する。</li> <li>• 耐震上不十分を移転理由の 1 つとしているが，著しい耐震性の不足という断定は理解できない。移転用地は地盤が弱く，液状化の危険も大きいので移転すべきでないと考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 当院は老朽化に加え，大規模地震時に支障なく診療を継続するための耐震基準を満たしておりません。また，現施設での耐震補強，現地での建替えは，敷地が狭隘であることや，工事期間が長く，患者の療養環境に大きな影響があることから困難でございます。そのため，当院の救命救急センターや災害拠点病院といった役割を考慮し，移転・新築が必要と判断しております。</li> <li>また，現病院施設を市立病院として継続して利用することは，医療圏，当市の財政及び本院の経営状況から困難と考えております。</li> <li>施設整備にあたりましては，宮城県沖地震等の大規模地震に充分対応できるよう取り組んでまいります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>• さい帯血への協力が曜日によっては出来ないようだが，積極的に出来る設備を作ってほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 現行では受け入れできない曜日と時間帯がありますので，対応できない曜日等につきましては対応する機関等へ働きかけてまいります。</li> </ul>